



平成21年5月14日

各 位

東京都品川区東品川四丁目12番8号
株式会社S Jホールディングス
代表取締役会長兼社長 李 堅
(JASDAQ:2315)

問合せ先：
取締役経営・管理本部長 木村 裕
Tel 03-5781-7311(代表)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)における連結業績予想について、平成21年2月12日付「業績予想(連結・個別)の修正及び営業外費用(為替差損)の発生に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 平成21年3月期の連結業績予想の修正内容(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位:百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|----------|--------|-------|--------|---------|
| 前回予想(A) | 24,950 | 1,598 | 1,416 | 116 |
| 今回修正(B) | 25,794 | 1,441 | 1,247 | △248 |
| 増減額(B-A) | 844 | △157 | △169 | △364 |
| 増減率 | 3.4% | △9.8% | △11.9% | △313.8% |

【ご参考】前期の連結実績(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円)

| 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|--------|-------|-------|-------|
| 25,863 | 1,670 | 1,633 | 185 |

2. 連結業績予想の修正理由

売上高及び各利益別の業績予想の修正理由は、下記のとおりであります。

売上高については、第4四半期に石油化学エンジニアリングサービスを提供する海外子会社において、ソフトウェアサービスを受注したことにより、前回予想に対し844百万円の増加となる25,794百万円となる見通しです。

営業利益については、平成21年4月1日に実施いたしました国内子会社の統合に伴う一時的な費用増加やクライアントの予算削減傾向の中で稼働率の低下、また海外子会社において一部プロジェクトの来期へのずれ込み等が発生した為、前回予想に対し157百万円の減少となる1,441百万円となる見通しです。

経常利益については、営業利益の減少に加え、海外子会社において貸付債権の回収可能性を保守的に判断し、引当金を計上したことにより、前回予想に対し169百万円の減少となる1,246百万円となる見通しです。

当期純利益については、経常利益の減少に加え、国内子会社において前期より縮小・整理を進めてまいりましたEDI事業の清算に伴う資産の譲渡により残リースを一括償却し166百万円の減少となりました。また、投資事業組合の保有する有価証券の評価損62百万円を計上したこと等により、前回予想に対し364百万円の減少となる△248百万円となる見通しです。

※上記の差異の内容につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しています。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上